

探検してみよう!!

新渡戸稲造博士の父・
新渡戸十次郎が
江戸時代の末期に開削し
未完に終わった

「幻の穴堰」

まぼろし

あな ぜ き

150年ぶりに復活!



三本木開拓の歴史を体感する「幻の穴堰」!

10月10日(祝)オープン

江戸末期、「てんばづる」で掘った掘削跡が約950mそのまま残っており、当時の土木工事の水準の高さが何われる貴重な土木遺産です。



穴堰入入口

新渡戸^{つとむ}傳が4年の歳月をかけ完成させた稲生川(写真)。しかし、コンクリート技術のなかった当時は漏水もひどく、三本木平全域を潤すためにはまだまだ取水量が足りませんでした。そこで新渡戸傳の長男で、新渡戸稲造博士の父である新渡戸十次郎が、2本目の稲生川の掘削を計画しました。それが未完に終わった「幻の穴堰」です。

入坑料

区分	個人	団体(15名以上)
大人	500円	400円
小人(小学生)	200円	100円
十和田市民	300円	

- 受付時間/午前9時～午後4時(月曜日休坑)
「三本木開拓群」案内人がご案内いたします。
入坑は基本的には個人、団体共に予約制となります。
(見学時間1時間30分～2時間)
この他、稲生川頭口首→幻の穴堰→碁盤の目状のまちづくりの「三本木開拓」1日コースもあります。
事務局 TEL.0176-26-2755 迄お問合せください。

お問い合わせ

NPO法人 十和田歴史文化研究会
〒034-0017 十和田市東二番町5番5号(十和田倶楽部内)
幻の穴堰管理事務所
〒034-0001 十和田市大字三本木字倉手79番地
TEL/FAX.0176-26-2755
ホームページ(ネット新聞夢道人)
「探検してみよう!!幻の穴堰」
<http://bunka-sinbun.jp/mt/mt.cgi>

ご案内図

